

創立130周年新入生歓迎セミナー



先輩たちの経験談から 学生生活のヒントを学ぶ

入学式前に大学生活の不安を取り除き、先輩との触れ合いから、目標を立てるヒントを得てもらおうと、学生部主催「新入生歓迎セミナー」が富士山中湖セミナーハウスで3月25日から27日までの3日間、行われた。

入学式前に大学生活の不安を取り除き、先輩との触れ合いから、目標を立てるヒントを得てもらおうと、学生部主催「新入生歓迎セミナー」が富士山中湖セミナーハウスで3月25日から27日までの3日間、行われた。



オリエンテーション・ガイダンスで資料を配布する留学生たち

世界15カ国・地域20大学と協定を結ぶ本学は、活発な国際交流を展開している。



を学ぶ短期留学生もあり、日本に居ながら海外の学生と交流する機会やイベントが豊富にある。

こんな時どうする？

4月に入り面接など、採用選考も一気に本格化している。この時期に一番多い質問に答えよう。

Q.1 重複内定した時は？

A. 内定は必ずしも最初に第一志望の企業から得られるとは限らない。そのため、内定を得てからも就職活動を継続する人は多い。2社から内定を得た時点で1社を選択し、他社は辞退することを心掛けよう。

Q.2 内定承諾書の提出を迫られたら……

A. 承諾書には法的な拘束力はないため、就職活動を継続することはできる。しかし、安易に承諾書を出した後に、内定を辞退した場合は、企業の採用活動に大きな影響を及ぼし、最悪の場合は損害賠償請求

5月には学内企業説明会やパワーアップ講座も開催するので積極的に参加してみよう。日程など詳細は就職課ホームページで。

多彩な留学制度を利用しよう

夏と春の短期留学プログラム、中期・長期面交換留学制度により、語学力の向上はもとより、異文化に対する理解力や柔軟性を養う多種多様な海外留学が可能だ。

中期留学(英語)09年度前期に11人

09年度中期留学プログラム(英語コース・前期)の留学生に11人が決まった。写真。

- 岩淵佳奈(経済3)▽下村将介(同)▽福永大介(同)▽早水良(同)▽東城綾花(文3)▽星真理菜(同)▽奥田友紀子(同)

犯罪者になる前に

学生部長 嶋根 克己



昨今、大麻取締法違反の疑いで大学生やスポーツ界の有名人が逮捕されるといふ事件が相次いでいます。大変残念なことを記しておきます。

吸引やソフトドラッグなどが入り口になり、より強い薬物乱用にはまり込んでいく場合があるということです。ひとたび薬物乱用者のレッテルを貼られると世間から排除され、社会復帰が大変難しくなることは容易に予想がつきます。

危険に近づかないことで済ませたい。一度目は何にもなくとも、二度目以降には何が起ころかわかりません。違法行為で逮捕されれば、社会的な制裁は免れません。

もしも、そのような誘惑から逃げられない場合、大事な人を犯罪者にしにしない途です。

「祝祭合唱団参加者大募集」指揮・小林研一郎氏

創立130周年記念・専修大学「第九」特別演奏会

New Ground 新しい見方

吉川 悠亮 (経済3・ジャーナリズム研究会)

自身を創る

新1年次生の皆さん、入学おめでとうございます。「受験」という大きな壁を乗り越え、大学生活への期待に胸を躍らせていることかと思えます。しかし最初は、どのサークルに入ろうかと迷ったり、授業にちゃんとついていけるのか不安だったり気がかりなこともあるでしょう。



真剣にガイダンスを聞く新入生たち

漫画研究同好会

通学のすすめ

